

豊後中村活性化交流センター

茅葺工事進行中！

広報

ここのえ

2010 4



平成22年度以降の大型事業は統合
中学校の建設及び小中学校等の耐震
補強対策事業などがあり、耐震診断
の判定結果によっては早急な対応が
必要になることから、耐震化事業計
画の早期策定に努めます。

オープン以来今年で5年目を迎える
九重“夢”大吊橋は、本体施設運
営の一部業務委託及び物産直販所の
第2期指定管理がともに2年目を迎
えることもあり、引き続き効率的か
つ安定的な施設管理に努めます。ま
た、今後は5百万人を突破した日本
一の大吊橋にどう付加価値をつけ地
域振興を図るかを模索しながら、町
民との協働による“日本一の田舎づ
くり”を積極的に推進します。

自律に向けたまちづくり

自律のまちづくりに向けて策定した自律推進計画は

①住民と行政との協働で築くまちづくり、②地域の特性を生かした活力のあるまちづくり、③行財政改革で簡素で効率的な行政運営の3つを柱として町づくりを推進してきたところでありますが、平成22年度が前期重点期間の最終年度となつているため、計画の総括を行うとともに、平成23年度より平成27年度を目標年度とする後期計画を策定し、引き続き自律のまちづくりを推進します。

自律推進計画の第1の柱である住民と行政との協働で築くまちづくりについては、基本理念である自助・共助・公助の行政運営の確立に努めるとともに、地区担当職員制を最大限活用しながら、全地区において地区協議会の設立を図ってきました。今後も、目標年度である平成25年度において各々の地区協議会が自主運営できるように引き続き支援を行います。

ます。

第2の柱である地域の特性を生かした活力あるまちづくりについては、一昨年「日本一の田舎づくり」を提唱し、平成21年度においては広報活動や講演会を通じて町民の意識喚起を行ってきたことで、一定程度の土壌づくりはできたものと考えています。平成22年度においては、種を蒔くことを考え、地域の魅力の発見や地域課題を把握するなどの事業を実施し、日本一の田舎という花が咲くまで段階的に取り組みます。

第3の柱である行財政改革については、引き続き民間でできることは民間でという基本姿勢に基づき、自律推進計画における施設の管理運営についての計画項目の早期達成に努めます。

また、第4次総合計画の策定へ向けた作業に併せて、平成22年度から平成27年度における過疎計画を策定します。



『日本一の田舎づくり』講演会

こんなことに取り組みます

・民間賃貸住宅家賃補助金	438万円
・豊後中村活性化交流施設管理委託料	250万円

地域振興と定住促進

定住1万人を維持するための施策として、結婚祝金、出産祝金、人材育成事業、地域づくり推進事業、U・J・Iターン者への空き家紹介などを進めながら定住促進を図ってきました。また、平成20年度に導入した民間住宅家賃助成制度は、補助金の申請も増え、効果が表れており、更なる定住対策に向けた方策の検討を進めます。

U・J・Iターン希望者等からの空き家情報の問い合わせがこれまで多く寄せられていますが、登録物件が不足しており、引き続き情報提供の協力を求め、空き家情報の収集に努めます。

結婚対策では、引き続き若者定住アドバイザーによる町内の独身男性を対象とした出会いの場の提供や出会い応援センターを活用するとともに、独身女性を対象とした九重町暮らし体験事業を実施し、町内独身男性の結婚支援を行います。

企業誘致については、平成20年11月に進出表明したホッククの現地法人である九重どさん子農場が、平成22年4月より水工場でミネラルウォーターの製造販売を行う予定であり雇用の創出に一定の効果が期待できます。今後も更なる雇用の拡大を図るため、企業誘致を推進します。

安全で安心なまちづくり

大規模災害に対する備えや危機管理体制の強化が急務となっているため、消防団員の確保や、火災など地域の災害時の活動の体制作りを図るとともに、水槽付ポンプ車や小型ポンプ付積載車の導入による消防力の強化を図ります。また、緊急地震速報・弾道ミサイル情報等消防庁より通信衛星を介して送信される緊急情報を町民に瞬時に伝達するため、J-ALERT（全国瞬時警報システム）の整備を始めとした防災体制の充実強化に努めます。

防犯については、近年犯罪発生率が上昇傾向に転じており、薬物犯罪や児童・幼児・高齢者を狙った犯罪が多発しています。このような犯罪の被害者を出さないため、玖珠警察署や各関係機関との連携を強化し犯罪防止に向けた地域意識の高揚を図ります。

交通安全対策については、平成17年9月27日より続いている町内交通死亡事故ゼロが2月末に1600日を達成していますが、これに気を緩めることなく、記録の更新に全力を傾注します。



こんなことに取り組みます

- ・大吊橋各種管理委託 8478万円
- ・特産品商品化・販路開拓推進事業補助金 60万円
夢バーガーのPR、四季サイダーの販路拡大など
- ・旅行企画商品及び特産品開発委託 210万円
受入体験内容の企画、特産品の新規開発など

九重“夢”大吊橋と観光振興

九重“夢”大吊橋は、オープン以来、540万人を超える入場者が訪れていますが、来場者は減少傾向にあるものの、依然として大吊橋施設内だけでなく町内外にも大きな経済波及効果をもたらしています。施設整備については、九重“夢”大吊橋施設整備第二次基本計画事業が終了し、残された周辺環境整備事業については、植栽計画に基づき引き続き緑化を推進するとともに、新たに河床への避難路及び散策路の整備についての調査を行います。また、施設管理については、民間委託により業務のスリム化と効率化が図られており、引き続き効率的な施設運営に努めます。

交通インフラの整備に加えて高速道路料金の軽減化により観光客の行動範囲も広がったことから、今後は広域的な観光圏の連携も視野に入れた取り組みが必要です。筑後川上流域として文化的にも密接な関係のある日田市・玖珠町・うきは市・朝倉市・東峰村との県境を跨いだ広域観光圏を組織し、滞在型観光を促進するために関係市町村が連携して、それぞれの観光地の魅力を高める事業の展開を推進します。

情報化の推進

町内一円に整備したケーブルテレビ事業の加入率については、当初の目標であったケーブルテレビ8割、インターネット2割を上回る多くの町民に加入いただき、本事業の目的である、難視聴対策とブロードバンドゼロ地域の解消は図れました。今後は自治体ケーブルテレビとして運営方法を検討し、ケーブルテレビを通じた行政サービスの向上に努めます。また、リニューアルした町のホームページについては、掲載情報の更新頻度を上げるとともに親しみやすく充実した内容編成に努めます。



リニューアルした町のホームページ

こんなことに取り組みます

・忌避作物導入推進実証事業補助金	48万円
・園芸産地維持・拡大支援事業補助金	1240万円
・農業後継者研修支援事業補助金	500万円
・肉用子牛価格支援緊急対策事業	4800万円
・繁殖優良雌牛保留推進事業補助金	500万円
・酪農経営安定緊急対策事業	500万円

農林業の振興

農業振興については、米を基幹作物としながら、地域ブランド（トマト・なし・肉用牛・花卉・しいたけ）と戦略品目（白ネギ・ブルーベリー）を中心に農業振興を図ります。また、消費者が安心して消費できる安全で良質な農産物の供給と高付加価値化を図るため、環境保全型農業の確立に向けて、有機農業の普及やエコファーマー等の認証取得を促進します。中山間地域等直接支払事業については、2期対策が平成21年度をもって終了しましたが、次期対策への継続が決定されました。平成22年度は、新対策への円滑な移行に向けて、速やかな協定の締結に努めます。農地・水・環境保全向上対策事業の平成21年度実績は、9地区（431ha）が取り組み、約2千660万円の交付金を受けています。引き続き、共同活動・営農活動の質的向上を図り、農業の持続的発展と多面的機能の維持・増進に努めます。園芸産地の維持・拡大を図るため、省力化施設（機械）等の導入に対する助成に加えて、新たに生産経費の低減に対する直接的な支援を行います。

畜産振興については、飼料・燃油資材の高騰や、子牛市場価格の下落により厳しい経営を強いられているため、引き続き低コスト畜舎や堆肥舎の建設・改造、畜産関係施設整備に伴う生コンの原材料支給等を行います。

酪農については、牛乳の生産調整や飼料の高騰などにより厳しい経営環境に置かれ、早晚離農の事態となりがねない



こんなことに取り組みます

・放課後児童健全育成事業委託	905万円
----------------	-------

保健福祉行政の推進

児童福祉については、次世代育成支援対策推進法に基づき、平成21年度に九重町次世代育成支援行動計画（後期計画平成22年度～平成26年度）の着実な推進を図るため推進会議の充実及び関係機関との連携強化に努めます。また、この計画に基づき実施されている放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）については、運営委員会を組織し、順調な運営が行われていますが、更に検証を行い充実した運営に努めるとともに、放課後子ども教室推進事業との連携等について模索を行います。

国民健康保険は、高齢化の進展や地域経済の低迷等の影響を受けて低所得者が増加し保険税額の伸びが見込めない一方で、保険給付費は年々増加の一途を辿っています。しかし、保険税を引き上げて収入を確保することは、今日の経済情勢からみて理解が得られにくい等から、給付費の適正化への取り組みが重要となりますが、給付費の増加を抑えるためには、保険者の適切な取り組みに加えて被保険者の理解と協力が不可欠となります。各種啓発活動を行い、健診受診の励行、かかりつけ医の固定化等被保険者の健康意識の高揚を図りたいと思います。特に、病気の早期発見から予防に重きを置いた特定健康診査においては、平成21年度受診率が計画目標数値に届いていないことから、更に啓発に努めなければなりません。

現代社会においては「食」の大切さが

こんなことに取り組みます

・合併処理浄化槽設置補助金	1932万円
・生ごみ処理容器購入補助金	25万円

環境保全の推進

昨年12月に日中陝西協力会が九重町で開催され、環境問題中、特に「水」についてのテーマが取り上げられるなど、生活排水の処理についての重要性も再確認されたところです。筑後川の上流に位置する本町は、きれいな水を維持する責任があることから、合併浄化槽の普及促進に力を注ぎます。特に単独浄化槽は、合併浄化槽の8倍近くの汚水を流しており大きな課題となっているため今後も単独浄化槽から合併浄化槽への切り替えを推進します。

め、経営安定対策として、農家が保留する雌牛に対して昨年同様引き続き町単独の緊急支援を行います。

林業振興については、平成19年度に策定し平成20年4月から取り組んでいる九重町森林整備計画に基づき、整備にあたり森林を「水土保全林」「森林と人との共生林」「資源の循環利用林」に区分し、区分に応じた適切な森林施業を推進します。木材価格の低迷等による伐採後の植栽放棄により、林地の荒廃化が見受けられることから、森林環境保全機能維持のため再造林者へ助成を行います。



工事中の国道386号線（宝泉寺側）



いきいき「夢」サロン

交通体系の整備・促進

国道関係では、国道387号のバイパス区間が多工区に分けて工事に着手しています。今後も引き続き、地元期成会や関係者の協力を得ながら用地買収を推進するとともに、工事の早期完成を国・県に要望します。

交通渋滞が発生する四季彩ロード入り口から田野庄内線の出会いまでの区間は改良計画を策定し早期着工に向けて県との連携を強化します。

町道関係では室の口須久保線は九重「夢」大吊橋への連絡路線として重要であるため、年次計画により完成を目指します。

忘れられがちです。心身の健康を増進する健全な食生活を実践するために、今こそ、家庭、学校、地域等を中心に食育の推進に取り組んでいくことが重要となります。このため、健康づくり推進会議等で検討し、各組織の活動の促進に努めます。また、飯田高原診療所常駐医師との連携を図り、健康教室の開催等地域保健活動の強化に努めます。昨年から取り組みを行っていたいきいき「夢」サロン事業は、好評を博しており、30地区での取り組みを目標とします。

飯田出身時松さん
写真展開催

飯田出身の時松野花さんが、これまで撮りためた海外での写真をたくさんの人に観てもらおうと、文化センターロビーで写真展を開きました。今回展示された作品は54点。一昨年末から生活していたフランスでの写真や、昨年に旅行で訪れたヨーロッパなどの国々での印象に残った情景を感じたままにおさめています。そこには、ヨーロッパに足を踏み入れたことのない人間からすれば、これまであまり目にしたことのないような非日常の素晴らしい景色

が広がっています。「人のいる、動きのある風景を撮りたかった」と話すところ、多くは景色とその中にいる人物がうまくマッチして、あたかな雰囲気のある作品となつています。観賞に訪れた方も、「行ってみたい」と興味を持ち、なかには写真撮影のアドバイスをくれる方もいたとか。その一つひとつが時松さんにとつてありがたい言葉となつたようです。今後の目標は「お金を貯めて、アメリカに勉強に行くこと」と話す時松さん。しっかりとした目標を持ちながらも、「この町の人があたり前に感じている素晴らしい日常の風景も撮ってみたい」と、生まれ育ったこの町への思いも最後に語ってくれました。

ありがとう
羽田野さん

飯田地区住民の安全を守ってきた玖珠警察署・飯田警察官駐在所勤務の羽田野俊二さんが3月いっぱい退職され、お礼の意味を込めて飯田子ども園の園児が記念品を贈呈しました。

羽田野さんは、同駐在所勤務となつた平成16年から、雨の日も風の日も毎朝欠かさず園児や児童の通学路で、子どもたちに声をかけ、安全を見守ってきました。幼稚園前での横断の指導の後は保育園に移動してパトロールを兼ねて園児とふれあうなど、園児だけでなく保護者からも大変大きな信頼を寄せられており、「退職を前になにか恩返しをしたい」という声が保護者から上がりました。この日は園児からありがとうのメッセージや似顔絵、一緒に写った写真を綴ったアルバムなどが贈られました。保護者からも「朝の顔として、子どもたちの安全と指導をしてくれてありがとうございました」とお礼の言葉が贈られ、これまでたくさん子どもたちが親しんできた町のおまわりさんとの別れを惜しましました。

プロの指導に感激



3月14日に行われたシエナアンサンブルコンサートに先立って、前日13日にシエナアンサンブルのメンバーによる楽器指導のクリニックが行われました。

クリニックは、中学や高校で吹奏楽を行っている学生を対象に楽器ごとに6つのパートに分かれて実施。プロの直接指導を受けられる減多にない機会とあって、たくさんの方が集まりました。はじめは緊張していた学生達も、雰囲気や和ませる講師の気遣いに次第に笑顔が見られるようになりました。また、翌日のコンサートのラストには学生も全員参加しての合奏の時間もあり、学生にとってはとても貴重で忘れることのできない経験となったようです。

2回目となる日本一の田舎づくり講演会が役場で行われました。

今回の講師、結城登美雄さんは東北各地で地域おこしの活動を行っており、冒頭で「小さな村をたくさん訪ね歩いてきた。その中で教えられたことを伝えられたら」と話しました。第1部は「次の日本へ、希望の田舎から」。小さな村から日本の伝統文化が生まれたとし、その小さな村がこれまで果たしてきた役割やその重要性を伝えまし

田舎づくり講演会

Scrap



た。そしてよい地域の7つの条件として

- ①よい仕事の場合があること
- ②よい居住環境があること
- ③よい文化があること
- ④よい学びの場があること
- ⑤よい仲間がいること
- ⑥よい自然風土があること
- ⑦よい行政があること

をあげ、これから目指すべき方向を示しました。

また、第2部の「小さな村の希望を旅する」は、食を中心としたお話。『あらゆる必要の中で、最初にして最大のものは生命と生存のための食料の供給である』というソクラテスの言葉をかりて、食は最大の社会資本であるとし、「いまは国民全体が食べ物を作ろうとしな」といけない時代」と食や農の大切さを訴えました。

Scrap

全校生徒の思いを町に



野上中学校の前期生徒会（吉武瑞貴会長）が、集めた募金18,741円を町に寄付しました。

今回の募金は、生徒会が9月から12月までの金曜日の朝、校舎の玄関前であいさつ運動を行いながら、生徒や先生に募金を呼びかけて集まったもの。はじめは、世界に目を向け、恵まれない子ども達にと考えましたが、身近なところにも視点をあて「住んでいる町に」と呼びかけてはじめました。おこずかいから募金するため多くはできないものの、全校生徒の思いが少しずつ集まって今回の募金額となりました。寄付にあたり坂本町長は「町の教育関係の充実に充てたい」と生徒の思いを再び教育に還元することを約束しました。

行政相談委員出前授業

Scrap



3月19日、野上中学校で行政相談委員の甲斐素純さんが生徒を対象とした出前授業を行いました。

これまでの主な事例を使いながら、行政相談委員という仕事の内容を説明。また、事前に生徒や保護者に、身近にある改善して欲しいことなどをアンケートで聴き取り、その結果を紹介しながら、解決法を簡潔に説明しました。「街灯がない」「道路が狭いので危険」などたくさんの住民の声が上がっており、生徒や授業参観で訪れていた保護者の関心を集めました。

生徒も「とても分かりやすかった。また機会があったら話を聞きたい」と話し、甲斐さんも「今後も機会があれば、町内の中学校などで出前授業を行っていきたい」と話してくれました。

あなたの地域に伺います。

ひきつづき 九重町まちづくり出前講座 やります。

「九重町まちづくり出前講座」を今年度も行います。
町の事業や施策に関する情報提供だけでなく、みなさまの声を聞かせていただくことにより、住民参加による協働のまちづくりを推進します。
地域での集まりなどの際、ぜひご利用ください。

お願い（受講の制限）

出前講座は、町民のみなさんに町の制度や事務事業などをご理解いただき、「まちづくり」を共に考えていただくための意見交換などを行う場です。個人的な陳情や苦情、相談などをお聞きする場ではありませんので、講座の趣旨を十分ご理解のうえご利用ください。

◇利用できる人

町内在住者または町内の事業所に通勤する人で、原則として10人以上の参加者の見込まれる団体等とします。

◇講座メニュー

左記のような講座を用意しています。また、講座メニューにない内容についてもできる限りご希望にお答えしたいと思いますので、社会教育課社会教育グループにご相談ください。

◇開講時間及び会場

開講日時は原則として、平日の午前9時から午後9時までの間の2時間以内とし、会場は町内に限ります。

◇講座の運営及び費用

講座の申込団体、グループ等の主催となります。会場の準備や進行は主催者側でお願いします。また、町職員の派遣費用については不要ですが、会場の設営経費、参加者への案内など講座に必要な経費は主催者側で負担をお願いします。なお、配布資料については町担当課で用意しますが、講座によっては材料費等を負担していただくことがあります。

◇申込みの手順

- ①講座一覧表から希望の講座を選びます。
- ②「九重町まちづくり出前講座申込書」（各地区公民館にあります）を開催希望日の2週間前までに社会教育課社会教育グループに提出してください。（郵送、ファックスでも申込みできます）
- ③受付後、講座の担当課からご連絡しますので、開催日時や講座の内容、当日の進め方等について事前に打ち合わせをお願いします。

◇問い合わせ先

九重町役場 社会教育（旧生涯学習）課 社会教育グループ ☎ 76-3823 Fax 76-3826



日時 平成22年5月9日（日） 9:00～
会場 九重文化センター体育館
参加人数 1チーム6名以上10名以下 30チーム
競技部門 ◎小学生の部（男子・女子）
◎一般の部（男子・女子・混合）
各部門とも特に制限はありません。どなたでも参加できます。
参加申込 申込書（社会教育課にあります）に必要事項を記入の上、次の申込先に郵送またはFAXでお申込ください。

平成22年度 県民すこやかスポーツ祭 ■

すこやか綱引き大会 in ここのえ

申込先

〒879-4895 玖珠郡九重町大字後野上8-1
九重町教育委員会 社会教育課
☎ 76-3823 Fax 76-3826

申込締切 平成22年5月6日（木）必着

参加料 1チーム 1,000円

その他 参加者は1日傷害保険に加入します。
各自、体育館シューズをご持参ください。

出前講座メニュー

- 九重町自律推進計画について 【企画調整課】
平成18年度に策定した自律推進計画について
- 九重町バイオマスタウン構想について 【企画調整課】
平成21年3月31日に農林水産省から公表された
九重町バイオマスタウン構想について
- まちづくり基本条例と地域づくり協議会について 【企画調整課】
平成17年2月に策定したまちづくり基本条例と
地域づくり協議会の設立支援について
- 健康増進について 【ふれあい生活課】
健康を保持・増進するための生活習慣等について
(食生活・運動・休養・健診・その他健康に関すること)
- 介護・国保・後期高齢者医療・国民年金について 【ふれあい生活課】
介護・国保・後期高齢者医療・国民年金について
- 福祉について 【ふれあい生活課】
障がい者自立支援・次世代育成支援・高齢者福祉・
その他福祉全般について
- 議会のしくみと議員活動について 【議会事務局】
・議会の使命と議員の職責について
・委員会の活動について
・一般質問について
- 人権問題について 【総務課】
平成19年3月に策定した九重町人権施策基本計画について
(同和問題をはじめ様々な人権問題)
- 九重町の財政について 【総務課】
財政の現状及び今後の財政計画について
- 町税の賦課について 【税務課】
税金と介護保険料の算定について
- 安心・安全なまちづくりについて 【危機管理・町民安全課】
・自主防災組織の必要性和組織化について
・地域防災の課題について
- 住みやすくきれいな町づくりについて 【危機管理・町民安全課】
・ゴミの分別について
・その他環境に関することについて
- 九重の観光振興について 【商工観光課】
今後の九重町の観光振興の方向について
- 九重“夢”大吊橋の効果について 【商工観光課】
経過と今後の取り組みについて
- 九重町立学校再編と高校改革について 【教育振興課】
九重町立小・中学校の再編整備計画の内容及び高校
改革推進計画と玖珠郡の現状と課題について
- 新学習指導要領の選考実施について 【教育振興課】
幼稚園・小学校・中学校の新学習要領等の内容について
- 町の水道について 【建設課】
町水道の現状について
- 中山間地域等直接支払制度について 【農林課・農業委員会】
集落協定による耕作放棄地の発生防止について
3期対策の説明と取り組みについて
- 集落営農組織の育成について 【農林課・農業委員会】
農地利用の合理化や機械・施設の共同利用について
- 戸別所得補償制度について 【農林課・農業委員会】
米戸別所得補償モデル事業及び水田利活用自給率向上
事業の説明と取り組みについて
- 九重町総合型地域スポーツクラブについて 【社会教育課】
ここのえ“夢”クラブについて
- 学校支援地域本部事業について 【社会教育課】
地域教育力の向上について
- 男女共同参画推進について 【社会教育課】
男女共同参画社会の実現について

県民すこやかスポーツ祭その他の競技

種 目	開催市町村	日 時	参 加 要 件
ウォーキング	日 田 市	5月23日(日)	ソフトバレーボール
ソフトバレーボール	日 田 市	5月16日(日)	レディース、トリム
武術太極拳	日 田 市	5月16日(日)	年齢制限なし
グラウンド・ゴルフ	日 田 市	5月 9日(日)	小・中学生、18才以上
ゲートボール	玖 珠 町	5月23日(日)	中学生・18才以上
ターゲット・バードゴルフ	日 田 市	5月15日(土)	壮年・高齢者
ビーチボール	日 田 市	5月 9日(日)	年齢制限なし

参加料は種目により異なります。申込締切 5月6日(木)。

申込先等詳細のお問い合わせは、社会教育課(☎76-3823)まで。

飯田高原診療所の新医師紹介

今年4月1日に野瀬善明医学博士65歳が着任されました。

先生は、平成20年3月に九州大学医学部教授を定年退官された名誉教授です。退官後は熊本保健科学大学大学院教授をされながら、天草市立牛深市民病院で診療されていました。

専攻は、臨床では高血圧・心臓病で、研究では医療情報です。医療独自の情報科学を創始して、生体信号解析、医療情報システム、医学データ統計解析などの領域で先駆的な研究を行い、多数の教授を育成されました。研究の傍ら、登山・写真・バドミントンが趣味で幾度となく九重町の自然に触れてきた中で九重町に引越し、診療に従事してくださることとなりました。

先生は火曜日から金曜日まで診療され、土曜日から月曜日までは大学で研究されます。



野瀬善明先生



狂犬病予防のお知らせ

今年も次の日程で狂犬病予防注射集合接種を行います。

日 程	地 区	時 間 と 場 所
5月18日(火)	飯田地区	詳しい時間と場所は、「人権・健康・カレンダー」をご覧ください。
5月20日(木)	野上地区	
5月25日(火)	南山田地区	
5月27日(木)	東飯田地区	
6月21日(月)	全 地 区	



※登録されている方にはご案内をいたします。
※送付された問診票にご記入の上、当日ご持参ください。



犬の登録手続きと狂犬病予防注射

1. 犬の登録 ⇒ 犬の一生に1回です。

犬を飼う場合、狂犬病予防法により登録することが義務付けられています。新しく飼い始めた犬が登録していない場合は、飼い始めた日(生後90日以内の場合は90日を経過した日)から30日以内に登録が必要です。

登録手数料	3,000 円
登録場所	保健センター

2. 狂犬病予防注射 ⇒ 毎年必要です。

犬の所有者には、その犬について、狂犬病の予防注射を毎年1回受けさせることが狂犬病予防法に義務付けられています。この注射は、集合接種と個別接種があります。

■集合接種 → 毎年5月、6月に町内各所で実施します。同時に新規登録も可能です。詳しい日時・場所は、人権・健康・環境カレンダーをご覧ください。

狂犬病予防注射料	2,450 円
狂犬病予防注射済票交付手数料	550 円
合 計	3,000 円

■個別接種 → かかりつけの動物病院等で受けることができます。なお、注射後獣医師が発行する「狂犬病予防注射済証」をお持ちのうえ、狂犬病予防注射済票の交付を受けてください。

狂犬病予防注射済票交付手数料	550 円
交付場所	保健センター



犬の登録に関するその他の届出

項 目	対 応 方 法
町外から転入した場合	転入前の市町村で発行した登録鑑札をお持ちのうえ保健センターへ手続きにおいでください。 (九重町の鑑札を無料にて交付いたします。)
町外へ転出した場合	九重町で発行した登録鑑札をお持ちのうえ、転出先の市町村担当窓口へお出かけください。
町内で転居した場合 所有者が変わった場合	保健センターへ手続きにおいでください。
犬が死亡した場合	犬の死亡日を保健センターまで届出ください。



“倒産・解雇などによる離職”
(特定受給資格者)や
“雇い止めなどによる離職”
(特定理由離職者)をされた方へ

平成22年4月から
**国民健康保険税が
軽減**されます。

対象者は？

離職の翌日から翌年度末までの期間において、

- (1) 雇用保険の特定受給資格者
(例：倒産・解雇などによる離職)
 - (2) 雇用保険の特定理由離職者
(例：雇い止めなどによる離職)
- として失業等給付を受ける方です。

軽減額は？

国民健康保険税は、前年の所得などにより算定されます。軽減は、前年の給与所得をその30/100とみなして行います。

軽減の対象期間は？

離職の翌日から翌年度末までの期間が対象となります。

※雇用保険の失業等給付を受ける期間とは異なります。
※国民健康保険に加入中は、途中で就職しても引き続き対象となりますが、会社の健康保険に加入するなど国民健康保険を脱退すると終了します。

具体的な軽減額など。詳しい内容については、下記までお問い合わせください。

軽減を受けるには申請が必要です。
受付窓口はふれあい生活課国保年金G
(☎76-3802) となります。

国民年金保険料変更 のお知らせ



平成22年4月からの国民年金保険料は月額15,100円となりました。

納め忘れがあると、将来受ける年金が少なくなったり、年金を受けられなかったりする場合があります。国民年金保険料は必ず期限内に納めましょう。

国民年金保険料の納付につきましては、便利な口座振替やお得な前納制度もありますので、是非ご利用ください。

4月より年金相談日 が変わります



平成22年4月より、年金相談日が下記のとおり変わります。

今まで	平成22年4月以降
毎月 第4水曜日	偶数月 第4水曜日

奇数月については玖珠町役場にて第3水曜日に年金相談を行いますので、こちらもご利用ください。

また、年金相談にお越しの際は年金手帳、年金証書、印鑑、委任状(代理人の場合)をご持参ください。

詳しくは日田年金事務所(☎0973-22-6174)、または役場ふれあい生活課国保年金グループ(☎76-3802)までお問い合わせください。

今月の年金相談 日時：4月28日(水) 10:00~15:00 場所：九重町役場 1階・102会議室
※5月の年金相談は、5月19日(水) 10:00~15:00 玖珠町役場にて行います。

家族支援プログラム 受講生募集

高齢化とともに増えてきた認知症。あなたはご家族の認知症の症状に困っていませんか？医師や介護経験者から認知症についてじっくり学び、同じ悩みを持つ仲間と自由に話し合える場を提供します。回を重ねるごとに心強くなり、講座が楽しみになってきます。さらにご自身の解決能力が高まり、これから先の介護を乗り切る力がついてきます。

認知症介護の第一歩、それは家族を支えることです。家族支援プログラムを開催しますので、現在介護中のご家族の方、ぜひ参加してください。

※対象者 認知症の人を在宅で介護されている方

開催場所：九重町保健センター

参加費：無料

開催時間：午後1時から3時30分

開講日 第1回 6月16日（水）

第2回 7月21日（水）

以後、11月まで毎月第3水曜日開催

回のテーマ

第1回…認知症介護の基本、あれこれ（担当は家族の会）

第2回…学ぼう、認知症のこと（担当は医師と家族の会）

第3回…上手に使おう、サービス利用（担当はケアマネージャーと家族の会）

第4回…見つめてみよう、あなたの心…介護家族の体験談（担当は家族の会）

第5回…寄り添ってみよう、相手の心…本人の気持ち（認知症の本人の話）

第6回…交流会（担当は、理学療法士かケアの実技指導者と家族の会）



【申込み・問合せ先】 九重町地域包括支援センター ☎ 76-3821

地上デジタル放送の準備をお早めに！



アナログ放送は、通常の放送が平成23年（2010年）6月末に終了し、7月1日からの放送終了のお知らせ画面の表示を経て、7月24日正午にすべての放送が終了（完全停波）します。したがって、それまでの間に、地上デジタル放送を視聴するための準備を完了する必要があります。

地上デジタル放送を視聴するには、①地上デジタル放送対応のテレビに買い換える、②地上デジタルチューナーを買い足す、③ケーブルテレビで視聴する、といった方法があります。①②の場合は、UHFアンテナが新たに必要場合があります。

また、共同アンテナ施設でテレビをご覧の方は、デジタル化のための施設改修が必要です。ただし、ビル陰等を原因とする受信障害対策共聴施設でテレビをご覧の方は、受信障害が解消されるケースが多く、その場合はご自宅にUHFアンテナを設置することも可能です。

これらの地デジの準備にあたり、「何をすればよいかわからない」という方や「テレビを買ったのにデジタル放送を受信できない」という方には、総務省テレビ受信者支援センター（デジサポ）がお手伝いします。詳しくは、デジサポのホームページをご覧ください。

くか、総務省地デジコールセンターまでお電話ください。

また、テレビの購入については、政府がエコポイントによる支援を行っていますので、積極的に活用下さい（平成22年12月末までに購入された統一省エネルギー4☆以上の製品が対象）。このエコポイントはアンテナ工事にも利用可能です。詳しくは電気店にお問い合わせください。

なお、BSアナログ放送も平成23年7月24日までに終了しますので、BSデジタル放送へ移行をお願いします。詳しくは、総務省地デジコールセンターにお電話ください。

《お問い合わせ先》

・デジサポ（総務省テレビ受信者支援センター）

<http://digisuppo.jp/>

・総務省地デジコールセンター

☎ 0570-07-0101（ナビダイヤル）

IP電話等、上記番号でつながらない場合は、

☎ 03-4334-1111

平日9：00～21：00、土日祝日9：00～18：00

男女共同参画

女性会議活動発表

エコポイントです。

九重町女性会議（鷺頭洋子会長の「男女が共に輝く地域セミナー」が3月24日に九重町役場であり、同会に所属する9団体のうち5団体が実践しているエコ活動を発表しました。同セミナーは21年度2回目。

同会は平成5年結成。町内の9団体と個人で構成されており、男女共同参画社会の実現と女性の地位向上を目指しています。

21年度のテーマは「実践しよう！私のエコ活動」。環境問題に女性が主体的に取り組み地域の男女共同参画を進めるもので、これまで省エネについての学習会や町内散策などを実施、この日の実践発表は、その総仕上げとなります。

鷺頭会長の「ここに集うことがエコ活動の第一歩、聞いたり学んだりしたことを地域に広げよう」とのあいさつに続き、5団体が発表しました。



J A玖珠九重女性部
佐藤益美さん

J A玖珠九重女性部は、マイ箸運動。余り布で作った箸袋をつくる取り組みを各地に出かけて行って広めていることなどを紹介、今後は生ゴミのリサイクル活動にも力を入れ、PTAなどにも広げていきたいと話しました。



九重町消費生活研究会
森 敦子さん

九重町消費生活研究会はエコクッキング。地元産を中心とした買い物から、時間をかけない調理、生ゴミをなるべく出さない環境負荷の低い料理の流れを説明、これまで学んできたメニューなどを紹介しました。



町職女性部
吉武千鳥さん

町職女性部は、合成洗剤追放について。取り組みにいたった経過やこれまでの流れを紹介した上で、せっけん洗剤の利用が減ってきているのが課題と話しました。



豊の船九重地区会は、せっけん作り。手作りせっけんの良いところや作り方のコツ、上手な使い方などを紹介しました。

豊の船九重地区会
佐藤 美智子さん



飯田地区女性団体
鷺頭洋子さん

最後に飯田地区女性団体のエコキャップ運動。ペットボトルのキャップ800個で途上国の子どものワクチン1人分が買えることを紹介した上で、ぜひみなさんと一緒に取り組んでいきたいと話しました。

各団体の発表を聞いた参加者の一人は、「女性の力でこのような運動ができるのは素晴らしい。これを進めればさらに良い組織ができるのではないかと自分たちの団体もまずはどこかひとつに取り組みでみたい」と話していました。

同会では今後もエコ活動を推進、学習会等を開催しながら地域にも広げていきたいとしています。

寄贈 電話 お願い手帳



NTT日田支店が、電話お願い手帳とファックス送信用紙30セットを町に寄贈しました。

この手帳は、耳や言葉の不自由な方が、電話で誰かに連絡したいときなどコミュニケーションを取りたい時に使用するもので、頻繁に使われるような連絡事項があらかじめ記載されています。また、この手帳は個人での利用の他に、自治体が業務の中で使用することもあるそうで、坂本町長も「この町も高齢化が進んでいるので、有効に利用したい」と話します。

農業委員の担当地区一覧

委員氏名	電話番号	担当行政区
原 泰三	76-3226	後辻・竜門・田尻・野倉・中須
麻生 敏行	76-2512	前辻1～2・川上1～2・川下北・川下南 北恵良1～3・見良津
永楽 拓	76-2478	下右田・奥野
永楽 麻美	76-2286	物見塚・上旦
小野 昇	76-2545	見留・松岡台住宅・下旦1～7
玉井 和喜	76-2732	南恵良・書曲1～3・富来口・釣団地・恵良団地
手島 政弘	77-6729	北区・南区・小久保・寺田・奥双石・中渠・野上住宅・鹿伏
穴井正三郎	77-7552	下右田・重原・中央1～5・青山通り・下尾本・ 尾本・青山住宅・甘川水・豊後中村住宅
岩尾 淨見	77-7228	田代・小垣・榎原・拓郷・平家山・小平谷・野矢・滝上・寺床
佐藤恵美子	77-6628	茅原小野・後野上・西・猪羊田・桐木・釘野・河内山
時松 龍廣	79-2140	中村上・中村中1～2・中村下1～2・荻釣上・ 荻釣下・下畑・釜の口・北方上・北方下・中村下野
松木 倉喜	79-3866	年の神・無田下・無田中・無田中1・無田上・九重山
赤峰 智子	79-2818	筋湯・日向・日向・湯坪下・狭間・奥郷
森 清信	79-2097	須久保・花牟礼・湯沢・旭
日野 英敏	78-8583	引治1～2・富迫上・富迫下・横尾・ 中村・黒猪鹿・木納水・都原
高倉 英俊	78-8436	川西1～3・川東上・川東下・陣の内上・ 陣の内下・河内・後河内
藤澤 美保	73-1005	川道団地・金山・井手・田中・岩の上・栗野本村
木付 昭憲	78-8987	麻生釣・菅原本村・口の園・相狭間
竹尾 庄八	78-9833	桐木1～5・中板・潜石
小田 詰志	78-8530	宝泉寺・生竜・栗原・串野上・串野下・梶屋
農業委員会事務局		☎ 76-3805



このえ 農業委員会 だより 32号

農業委員会 改選に伴う挨拶

九重町農業委員会

会長 木付 昭憲

平素より農業委員会業務に
暖かいご理解とご協力を賜り
衷心より厚くお礼申しあげま
す。

去る一月二十四日に農業委
員選挙により改選が行われ、
改選後の臨時委員会で私が会
長に就任することになりました。
木付昭憲でございます。公

選十二名・議会推薦四名・農協二名・共済一名・土
地改良区一名の二十名で新しいスタートを切りまし
た。一人ひとりの農業委員が地区の代表として選ば
れた事を忘れずに、責任をもち、農業収益を上げる
手助けとなる農業委員として活動していくよう努力
していきます。また、耕作放棄地対策、担い手対策、
鳥獣害対策等を課題として取り組んでいくとともに
に、高齢者も担い手として活躍できる農業も考えて
行きたいと思っています。

農業委員が地域に密着した活動ができるよう地区
担当制を定めていますので、農地に関する件は地区
担当委員か農業委員会事務局にご相談ください。皆
さまで信頼される世話役として活動していきたい
と考えていますので、今後とも一層のご理解とご協
力をお願い申し上げます。

旬の野菜を食べて元気に過ごそう。
旬(春)野菜の効能
キャベツ・胃壁の粘膜を丈夫にする・便秘の
改善・十二指腸潰瘍・肝臓病・ガ
ンの改善予防

筍
・疲労回復・高血圧予防・腸内を整え
コレステロールの吸収を抑える・利
尿作用・腎臓の働きを活発にする

フキ
・苦味はのどの炎症を鎮めたり胃の調
子を整える・ストレス解消・疲労回復

ウド
・苦味は利尿作用や胃の調子を整え食
欲を増進する

さやえんどう・きぬさや

・美肌美白効果・疲労回復・便秘の解
消・イライラ解消

(野菜ソムリエ 佐藤恵美子農業委員)



図書館だより

ほんの森4月号

図書館開館時間

平日 10:00~18:00

土・日 9:00~17:00

月・祝 休み

九重町図書館 ☎ 76-3888

『たんけんしたいな 本の森』

上のキャッチコピーは、2010年・第52回「こどもの読書週間」の標語です。昭和34（1959）年に始まった「こどもの読書週間」。もともとは5月1日~14日（こどもの日を含む2週間）でしたが、2000年の「子ども読書年」を機に、現在の4月23日~5月12日の約3週間に期間を延長。4月23日は「子ども読書の日」となり、「こどもの読書週間」は「春の読書週間」といった感じで、図書館をはじめ書店などでも年々大きな盛り上がりを見せています。特に、本年は「国民読書年」ということから、読書の楽しさを伝え

る取り組みが日本中のあちこちで繰り広げられているところです。この機会にたくさんの本と出会ってもらえるよう、皆さんの読書の楽しみを広げる場所として、ぜひ図書館を活用してください。

そこで、九重町の子どものみんなにお知らせとお願いです！今回 図書館では、人気の絵本『100かいだてのいえ／いわいとしお作』をヒントに、みんなの夢の家を建てようと計画しました。用紙やペンは図書館に用意しています。みんなは、自分の住みたい家や、動物たちが住んでいる楽しい家などを想像して描いてみてください。1人何枚でも大歓迎。描いてくれたみんなの絵をつないで、図書館の入り口に「みんなの100かいだてのいえ」を建てます。みんなの力を合わせて、誰もみたことがないような高い高い家を建てましょう！力作待ってます！あ、大人でも参加はOKです。ぜひ、家族で会話を楽しみながら気軽に描いてみてください！

募集期間：4月1日（木）~5月12日（水）

展示期間：5月18日（火）~5月30日（日）

お知らせ



●「おはなしの会」毎月第3土曜日 10:30~11:00

●4月は「チームそらまめくん」のみなさんです。ワクワクするおはなしや紙芝居が飛び出しますよ。小さなお子さんも大歓迎です！

●5月の担当グループは「ぶちトマト」のみなさんです。お楽しみに！

新刊・新着図書案内

~春いっぱいですね！図書館にもワクワクする本が出会いを待っています~

●児童書・コミック

べろべろべろ

がたんごとんがたんごとん

あけてごらん

親子で楽しむこども和算塾

親子で楽しむこどもことわざ塾

ともだちごっこ

長新太

安西水丸

村田さち子

西田知己

西田知己

内田麟太郎

その他

●一般書

風神雷神（文庫）（若さま同心シリーズ 10）

おろぎ橋（文庫）（研ぎ師人情始末シリーズ 12）

巣立ち（お鳥見女房シリーズ 5）

寂滅の剣

天地明察

教室の亡霊

フリーター、家を買う。

まほろ駅前番外地

邪悪なものの鎮めかた

幸せ上手

松下幸之助「一日一話」（文庫）

日本人の知らない日本語 2

ビジュアル幕末 1000人

ゲゲゲの娘、レレレの娘、ららの娘

さおり&トニーの冒険紀行 オーストラリアで犬の字

小栗左多里&トニー・ラズロ

観光地域づくりの仕掛け

儲かる農業「ど素人集団」の農業革命

ギャル農業（新書）

知らない恥をかく世界の大問題（新書）

風野真知雄

稲葉稔

諸田玲子

北方謙三

沖方丁

内田康夫

有川浩

三浦しをん

内田樹

渡辺淳一

PHP研究所編

蛇蔵

大石学

水木悦子（他）

池上彰

嶋崎秀樹

藤田志穂

池上彰

ネットショップで年商1億をつくる究極のおもてなし法 川連一豊
ひと晩5冊の速読術

ー頭を良くする！試験に受かる！ためのイラスト図解版ー 橋道
あたらしいあたりまえ。 松浦弥太郎

おうちでできるシュタイナーの子育て

ー「その子らしさ」が育つ0~7歳の暮らしとあそびー

クレヨンハウス編集部編

秋田県式家庭学習ノート勉強グセと創造力が身につく

主婦の友社編

石黒源之編著

老人を幸せにする28の言葉

すぐに使えるかわいいイラストカット集 400 MS企画

花でたのしむ山の幸染め

LIFE2 なんでもない日、おめでとう！のごはん

家事の花道 ーきれいに暮らす12カ月ー

やさしくて正直な「食の作り手」たち

ていねいに家ごと 天然生活くらし books

手作りのお弁当袋とお弁当グッズ

すごい弁当力！

ー子どもが変わる、家族が変わる、地域が変わるー

ぜったい離婚！から素敵な夫婦三昧

頭のいい夫婦 気づけのすずめ

坊がつる山小屋日記 くじゅう法華院温泉の12カ月 川上信也

のんびり行こう！九州山歩きガイド

健康になる九州の山歩き 62山98コース

大人のための野遊び術

ウィークエンド野遊び 春編（夏編）

名人瀬畑雄三の溪流釣り入門

古民家生活術 住み継ぐ発想の家／古民家探訪の旅

その他

優良運転者表彰（20年以上・15年以上）申請のお知らせ

受賞資格

大分県交通安全協会玖珠支部の会員（運転免許更新時に協会費納入の方）で、運転免許取得後、現に自動車等の運転に従事しており、下記の要件を満たす方。

- 1 自動車等の運転に従事した期間が本年の6月1日現在20年以上（15年以上）経過している方
- 2 15年表彰（9年又は10年表彰）を受賞済であること。
- 3 過去20年（15年）以内に交通事故の当事者として刑事処分を受けたことのない方。
- 4 過去15年（10年）以内に交通関係法令違反により刑事処分を受けたことのない方。
- 5 過去10年以内に交通違反により告知されたことがない方。
- 6 人格円満にして、業務に精励し、他の自動車運転者の模範と認められる方。

（ ）内は15年表彰

申請受付場所

玖珠警察署内交通安全協会玖珠支部窓口
（平日9:30～17:30）

申請受付期間 5月6日～6月15日

申請に必要なもの

- ・運転免許証
- ・交通安全協会会員証
- ・印鑑
- ・無事故無違反証明書（5月1日以降発行のもの。申請用紙は交通安全協会窓口にあります。申請料700円）

問い合わせ先 交通安全協会玖珠支部事務局
☎ 72-1661

平成22年度「おおいた学びの輪」推進事業の受講生を募集

大分県立社会教育総合センターでは、昨年度から実施している「おおいた学びの輪」推進事業の受講生を平成22年4月21日（水）～5月31日（月）の期間に募集します。

本事業は、豊かで活力ある生涯学習社会（知的循環型社会）の形成に向け、県民一人一人の生涯を通じた学びを支援することにより、地域づくりに主体的に参加する人材の育成を図るとともに、学校・地域等で学習成果の活用を促進することをめざしています。

なお、旧事業の「おおいた県民アカデミア大学」の受講手帳をお持ちの方は、そのまま本事業の受講手帳として利用できます。ぜひご受講ください。

提供する講座とその学習内容

- ☆「生涯学習支援リーダー養成講座」（受講料無料）
多様な学校支援の在り方や、地域で様々な体験学習を提供するための手法や連携の在り方等について学ぶ。
- ☆「現代学講座」（受講料5,000円）
地域の活性化や県民の生活文化向上に関する現代的課題について学ぶ。
- ☆「ふるさと学講座」（受講料5,000円）
ふるさと大分に関する内容について学ぶ。
※ふるさと学講座の一部はインターネットで学ぶことができます。インターネットのみの受講は無料です。

講座開講期間 平成22年7月～平成23年1月
問い合わせ先 県立社会教育総合センター
☎ 0977-22-7763

4月のハート降る♥ここのえ

子を想う親心

職場で聞いた素敵なお話を紹介したいと思います。

先日のことです。夜九時頃、体育館で踊りの練習をしていた時、一人の学生が「この辺にガソリンスタンドありますか？」と訪ねてきたそうです。どうやら、バイクがガス欠し、スタンドを探しているようでした。こんな田舎で、しかも夜の九時過ぎ・・・開いているスタンドはありません。「うちの息子もバイクに乗るし、もしかしたらこのようないきものもあるかもしれない・・・息子だったら・・・」そう思うと、すぐに自宅に電話を入れ、ガソリンがあることを確認し、持ってきてもらい、バイクに入れてあげました。その学生は、お礼を言って去って行ったそうです。その数日後、学生のお父さんが感謝の気持ちを伝えるために訪ねて来てくれました。学生は、両親にその日のことを伝え、両親もびっくり受け止めてお礼に來られたようです。

子どもを想う親心は誰も同じです。自分の子どものように、周りの子どもを見ていたら幸せの輪が広がっていくですね。私はこの話を聞き、心がほっとしました。そして、同じ職場にこのような人がいるだけで嬉しくなりました。

時々、道路に止まっているバイクを確認していたり、押している姿を見かけますが、なかなか止まって「どうしたのですか？」「大丈夫ですか？」と聞けない自分の姿を反省してしまいました。まずは自分からですね！

伝えたい「ちょっといい話」「心あたまる話」をぜひお寄せください。連絡先 佐藤明郎（☎76-2526）
郵便の場合は次のところへ。〒879-4895 九重町役場企画調整課 広報グループ

公営住宅入居募集

募集住宅

- ①【町営青山住宅】2戸 九重町大字右田785-1
一般向(212号・213号) 2LDK
- ②【町営松岡台住宅】1戸 九重町大字右田3150
一般向(322号) 2LDK
オール電化(1Tクッキングヒーターが必要です。)
- ③【県営松岡台住宅】1戸 九重町大字右田3150
一般向(302号) 2LDK
オール電化(1Tクッキングヒーターが必要です。)

申込締め切り日 平成22年5月7日(金)午後5時まで
※申込みに際しては、所得制限要件等がございますので、あらかじめ九重町役場建設課へご連絡ください。応募が複数の場合は抽選会を行います。
また、町営住宅の使用制限措置に関し、暴力団関係者と判明した場合は、入居できません。申込書は九重町役場 建設課に用意しています。

問い合わせ先及び申込先

九重町役場 建設課 管理水道グループ
☎76-3811

＜九重町農業後継者研修支援事業＞ やる気のある 農業後継者の研修を支援します!!

目的 先進農家等で農業技術を修得することを目的に、3ヵ月以上の研修を希望する農業後継者に対して、助成を行います。

対象 ①町内に住所を有する者
②研修終了後、6ヵ月以内に町内で就農をする者
③年齢が18歳以上40歳未満である者

助成期間 連続した12ヵ月を限度

助成内容 ①基本額 月額5万円
②住居費 月額3万円を限度とし、基本額に加算されます。
③交通費 経費の2分の1以内で、年額4万円を限度。

申込先及び問い合わせ先

九重町役場 農林課 農政企画グループ ☎76-3804

平成22年度 第50回歯の衛生図画ポスターコンクール 第27回歯の健康作文コンクール

図画ポスターの部

募集期間 平成22年4月12日～5月21日(※)

作品規格

- (1)B3(4ツ切り)と限定する。
 - (2)小学校1学年から3学年までは「図画」とし、4学年から6学年、中学校までは「ポスター」とする。
(作品に文字を使用、不使用に拘らず、良い作品は、それぞれ図画・ポスターとして認めます)
 - (3)ポスターに標語をいれる場合は、歯科保健向上に寄与するユニークな表現を考え、また「むし歯」という言葉を使う場合は、漢字の「虫」ではなく、ひらがなの「むし」を使うこと。
- ※応募方法、提出期限については各小・中学校により異なります。

作文の部

募集期間 平成22年4月12日～6月14日

作品内容 歯の健康に関することなら内容は問わない

応募方法 学校名、学年、氏名を明記の上、400字原稿用紙2枚以内にまとめ6月14日までに必着するよう、下記宛応募すること。(郵送の場合は6月14日消印有効)

提出先 〒870-0819 大分市王子新町6番1号
大分県歯科医師会

応募いただいた個人情報は、運営業務・連絡以外では使用しませんが、コンクール入賞者については、大分合同新聞掲載の入賞者発表で、知事賞受賞作品ならびに各入賞者の学校、学年、氏名を掲載いたします。また、入賞作品集の作成に伴い、各入賞者の作品、学年、氏名を掲載いたしますので、ご了承ください。

大学・大学院・短大・高専・専修学校(専門課程)対象 日本学生支援機構の奨学金 申込受付を開始します!

奨学金を希望する方は、進学先の学校窓口まで、お申し出ください。

なお、来春進学を希望されている方を対象にした、「予約採用」の申込みも受付を開始します。詳しくは、在学している高校・専修学校(高等課程)の窓口まで、お申し出ください。

受付期間は、各学校によって異なりますので、ご確認ください。

奨学金の貸与終了後は、返還の義務が生じ、必ず返還しなくてはなりません。返還が滞ると法的手続により返還残額を一括返還していただくこととなりますので、家庭の経済状況やあなたの人生・生活設計に基づき、十分考慮のうえお申してください。

注) 奨学金の貸与を受けるにあたっては、

- 1 申込時に「確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意書」の提出が必要です。
 - 2 申込時に、保証制度について、人的保証制度又は機関保証制度のいずれかを選択する必要があります。
 - 3 採用にあたって、「返還誓約書(兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)」の提出が必要です。
- 人的保証制度を利用する場合は、連帯保証人と併せて保証人(原則4親等以内の成年親族で、本人及び連帯保証人と別生計)の選任が必要となります。詳しくは学校の窓口へ

平成22年度 第1回 危険物取扱者試験

日 時 平成22年6月27日(日) 10:00試験開始
試験会場 県立日田高等学校(その他の会場もあります)
試験の種類 甲種、乙種、丙種
願書の配布 ・(財)消防試験研究センター大分県支部
 ・県下各消防署
願書受付期間 4月21日(水)～5月10日(月)[書面申請]
 4月18日(日)～5月7日(金)[電子申請]
願書の提出先 (財)消防試験研究センター大分県支部
 ☎ 097-537-0427

平成22年度 第1回 危険物取扱者試験準備講習会

危険物取扱者試験に伴う準備講習会を実施します。
講習種類 甲種・乙種・丙種
講習会日程 5月12日～5月27日
 (種類によって日程が異なります)
 申し込みの期限は講習希望日の7日前までです。なお、インターネットでの受付も可能です。“全国危険物安全協会”を検索し、詳細へと進めてください。
 ※講習当日に受講料及びテキスト代が必要です。
申し込み及び問い合わせ先 玖珠消防署危険物係
 ☎ 72-2141

大分県農林水産研究センターの再編

平成22年4月から、大分県農林水産研究センターは、大分県農林水産研究指導センターに生まれ変わりました。①現場ニーズに応えた研究、②研究のスピード化、③成果の迅速な普及を目指して、研究・指導体制を強化し、センター本部を豊後大野市へ移転するとともに、これまでの9つの試験研究機関を農業、畜産、林業、水産の4研究部に再編しました。
問い合わせ先 農林水産研究指導センター 研究企画担当
 ☎ 0974-28-2074

受講料無料で職業訓練が受けられます

- 現在、大分県内各地において、医療、介護・福祉、IT分野などの職業訓練が実施されており、無料で受講することができます。
 - ※テキスト代等、実費についてはご負担いただきます。
 - 訓練期間中の生活費(月10万円～)が支給されます。
 - 訓練を受講する方が主たる生計者であること等一定の要件を満たした場合に、訓練期間中の生活費の支給・貸付を行います。
- | | | | |
|-----|-----------|---|-------|
| 支給額 | 単身の方 | → | 月10万円 |
| | 扶養家族を有する方 | → | 月12万円 |
- 希望者にはさらに貸付を実施します。
- | | | | |
|-------|-----------|---|------|
| 貸付上限額 | 単身の方 | → | 月5万円 |
| | 扶養家族を有する方 | → | 月8万円 |
- ※給付・貸付には一定の要件があります。
- ※訓練コースや給付の詳細については、ハローワーク日田へおたずねください。☎ 0973-22-8609
- ※なお、職業訓練等の最新情報は、大分労働局ホームページにも掲載中です。

土木事務所の建築関係業務の窓口が変更になりました

4月から建築確認、建築士事務所登録、宅建業免許、開発行為の許可、解体工事の届出等の窓口が日田土木事務所へ変更になりました。詳しくは日田土木事務所企画調査課建築住宅班(☎ 0973-23-2141)までお問い合わせください。

ごぞんじですか? 検察審査会

交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪の被害にあい、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない。このような不満をお持ちの方は検察審査会にご相談ください。相談や申立についての、費用は一切無料で秘密は固く守られます。

検察審査会では、選挙権を有する一般国民の中から「くじ」で選ばれた11人の審査員が、検察官が事件を起訴しなかったことの、よしあしを審査します。

お問い合わせは、大分市荷揚町7-15 大分検察審査会事務局(大分地方裁判所内) ☎ 097-532-7161へ。

大分県専門職産育休サポーター(臨時職員)の募集

大分県では、県の本庁及び県内地方機関において、育児休業等取得する職員の代替職員として勤務する専門職の臨時職員採用候補者名簿への登録希望者を募集します。募集職種は保健師、獣医師、薬剤師、化学、農業、畜産、林業及び水産で、随時募集しています。

応募書式等は県のホームページに掲載するほか、県庁人事課や県の各振興局等でも配布します。

問い合わせ先 大分県人事課 ☎ 097-506-2311

ホームページは“大分県専門職産育休サポーター”で検索

精神保健福祉相談 (こころの相談)

日 時 5月13日(毎月第2木曜日) 14:00～
場 所 大分県玖珠総合庁舎
内 容 認知症やうつ病等によりお悩みの方やご家族等に対する専門医や保健師による相談
その他 無料
 ※前日までに西部保健所地域保健課に予約が必要
問い合わせ先 西部保健所 地域保健課
 ☎ 0973-23-3133

職業病電話相談110番

咳や痰・息切れで悩んでいませんか? 手指のシビレ・痛み・冷え・こわばりなどありませんか? 耳が遠くなった・耳鳴りなどで悩んでいませんか?

石綿被害・じん肺・振動障害・騒音性難聴などの健康被害に対する電話相談に応じます。

相談窓口 建交労九州支部大分分会 月～金
 (9:00～17:00まで)
 フリーダイヤル 0120-920957

小学生～高校生のための夏休み海外派遣 参加者募集

海外派遣の体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。ひとりで参加される方が8割以上、はじめて海外へ行かれる方が6割以上の参加です。事前研修会では仲間作りから丁寧に指導いたしますので、安心してご参加いただけます。

- 内 容** ホームステイ・ボランティア・文化交流・学校体験・英語研修・地域見学・野外活動など
派遣先 米国・英国・豪州・カナダ・シンガポール・サイパン・カンボジア・フィジー
日 程 7月23日(金)～8月15日(日) 8～18日間
対 象 小3～高3の方まで
説明会 全国12都市(別紙をご参照ください)、5月下旬
 ※入場無料・予約不要
参加費 19～52万円(共通経費は別途)
締 切 6月4日(金) および14日(月)
 ※日程や対象、締切は事業により異なります。

問い合わせ・資料請求先

(財)国際青少年研修協会
 住所 〒108-0073 東京都港区三田5-7-8-921
 ☎ 03-6459-4661 Fax 03-6459-4633
 E-MAIL info@kskk.or.jp URL http://www.kskk.or.jp

無料労働相談

労働者、使用者を問わず、労働に関する相談を弁護士や社会保険労務士、行政機関がお受けします。

日 時	会 場
4月28日(水)	大分文化会館
5月20日(木)	別府ニューライフプラザ 【県立生涯教育センター】(別府市野口原)

時間はいずれも13:15～16:15
 電話によるご相談は下記まで。

問い合わせ先 大分県労政・相談情報センター
 ☎ 097-532-3040 (労働相談専用ダイヤル)

行政書士無料相談会

- 日 時** 4月21日(水) 13:00～16:00
 5月19日(水) 13:00～16:00
場 所 大分県行政書士会(大分市城崎町1-2-3)
相談内容 遺言・遺産相続・不動産関連・各種許認可申請・その他
問い合わせ 大分県行政書士会事務局
 ☎ 097-537-7089

今月の 年金相談

日 時 4月28日(水) 10:00～15:00
場 所 九重町役場1階・102会議室

平成22年度 調理師試験準備講習会

講習日程及び会場(その他県内3会場あり)

月 日	時 間	会 場
5月25日(火) 26日(水)	10:30～17:00 10:30～15:30	大分県教育会館
6月 2日(水) 3日(木)	10:30～17:00 10:30～15:30	別府ビーコンプラザ
6月 7日(月) 8日(火)	10:30～17:00 10:30～15:30	日田簡易保険保養センター (かんぼの宿日田)

※事前申し込みは不要で、第1日目の9:30から会場へ受け付けます。

受講(受験)資格

学校教育法第47条に規定する者(中学校もしくはこれに準ずる学校を卒業した者)で、施設又は営業において、2年以上調理の業務に従事した者。

※詳細については、問い合わせください。

講習用教本 「調理師読本 第15版」を使用します。

受講申し込み及び受講料

当日会場を受講申込書に記入し、受講料9,000円(教本代を含む)を添えて申し込んでください。

携行品 筆記用具・弁当(昼食休憩が30分のため)

問い合わせ先 玖珠郡食品衛生協会 ☎ 72-1345

交通事故にあわれた方 ご相談に専門の相談員が応じます

相談無料

大分自動車保険請求相談センター

大分市都町1-1-23住友生命ビル6階 ☎ 097-536-5043

相談日 月曜日～金曜日(祝日を除く)
 9:00～12:00、13:00～17:00

※来訪される場合、事前にご連絡ください。

弁護士相談日 第1・第3水曜日
 13:00～16:00 ※予約制要面談

無料法律・人権相談

- 日 程** 5月6日(木)
 9:30～11:00、13:00～14:30
場 所 大分文化会館小ホール(大分市荷揚町)
 当日は駐車場がありませんので、車での来場はご遠慮ください。
相談内容 人権、金銭、不動産、雇用、交通事故、遺産相続など
相談員 大分県弁護士会所属弁護士ほか
問い合わせ先 大分地方裁判所総務課庶務係
 ☎ 097-532-7161 内線608

今月の納税 納期限4月30日

【国民健康保険税】(仮算定)

看護系大学・看護専門学校への進路相談会 ～看護への道・看護の仕事紹介～

中・高校生を対象に看護の仕事や看護系大学・看護専門学校等の紹介を行い、進学していただくための進路相談会です。「看護への道」についてご存知ですか。

直接、看護系大学や看護専門学校の方と話ができて学校情報を知ることができます。

日時 平成22年5月9日(日) 11:00～14:00

場所 コンパルホール(大分市府内町)

対象 中・高校生、一般の方々

内容

- (1)看護の仕事紹介(DVD)を行い、その後、学校紹介があります
- (2)各学校担当者により個別の相談対応を行います。

平成22年度 第1回就職相談会

目的 県内の看護学生に県内就職を勧めるために県内の病院情報を提供し、潜在看護職には自分にあつた多様な働き方で就職を勧めるための就職相談会です。

日時 平成22年5月30日(日) 13:00～16:00

場所 (社)大分県看護協会【看護研修センター】
(大分市寿町)

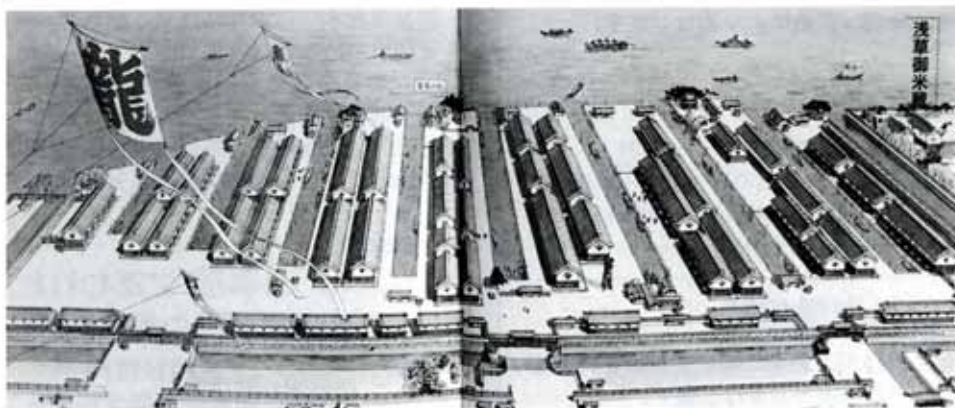
対象者 県内の看護学生・保護者、潜在看護師等

内容 ・施設(応募した30病院)の特徴や卒後教育、就業状況など、募集要項の説明
・多様な働き方を取り入れた採用等の説明、一日勤務や夜勤ができないと悩んでいる方への相談対応

参加費用 無料

問い合わせ先 社団法人大分県看護協会 ☎097-534-8118

栄丸から茶船(一〇石積みの小船)ともいう)一艘に米を積み替え、浅草御蔵所に船を着けた。浅草の船着場に着くと、そのまま御蔵所で加賀から来ている喜助と言う人と米番のため蔵所に残



浅草御蔵所(『大名と旗本』より)

上乗道中記(4) ～浅草御蔵納めと江戸大火～

竹野 孝一郎

安政二
(二八五五)

年二月二十八日、江戸に着いて十二日目にな

つてようやく年貢の御蔵納めの指示がでた。

二十九日朝七時頃、金

七時頃、金

った。
御蔵所は、幕府天領から運び込まれる年貢米を納める蔵。隅田川上流の一番堀から南端の八番堀まで八本の堀割があつて、総坪数は約三万七〇〇〇坪と広大な広さであつた(写真左が上流)。
蔵は大小合わせて五十一棟あり、内部は二五〇戸に仕切られ、年間五〇万石の米が運び込まれた。
三月一日七時頃から、米の水揚げが行われた。その夜九時分に小阿弥町から火災が発生。大風に煽られ、みるみる浅草御蔵に向け火が吹きかかつてきた。消火のため小竹を一本渡され、それに俵の切れ端を結びつけ、堀の水をかけ米の上にくる火を夜通し消した。庄兵衛らは六番堀一八六番蔵の前の番を一日より昼夜して、火災にあつた。
日記を通して感じることは、彼は名所旧跡などを見物した感想などはまったく記していないが、この火事については、心の底から心情を吐露している。
「我が身一つを思いやり、何卒再び古郷へ帰し給へと、氏神・氏産・天神・金毘羅・観音へ丹誠を込め祈る。恐しきこと限りなし」と、記している。
焼失家屋は四万六〇〇〇軒という。
七日、御蔵納めの合間を縫って浅草の新旅籠町に髪結いに出かけた。庄兵衛が昨年の十二月二十七日に自宅を出てから初めての髪結いである。その後の日記では、五日おきに髪結いをしていく。
三月八日に蔵奉行の検査を受け、さらに九日朝本検査があり、玖珠郡の年貢米は無事に一八六番蔵に納められた。

ふるさと
再発見
183

このころ
時間旅行

歳時記

季題

5月号

「勸風(風薫る)」

「竹の秋」

(4月23日締切)

6月号

「老鶯」「明け易し」

「万緑」

(5月23日締切)

今月の季題

「桜(又は花)」

「卒業(又は入学)」

散る花の我にかゝりて至福かな

少子化の入学式や孫一人

轉りや心を癒やす朝一番

葉の香りほんのり甘い桜餅

花吹雪ふれあい郵便園児より

曇り空ひとさわ映える桜かな

桜餅やさしき色にうす化粧

桜草石に寄りそい紅色に

桜咲く「サイト」「サイト」と尋常小

どの顔も課長になれる卒業日

卒業や孫娘の巣立ちの晴着かな

入学式迎へる孫にランドセル

亡き夫に大小入学手を合せ

校庭に名残りの声や卒業式

長雨に花時長き余慶かな

「散る花の我にかゝりて至福かな」落花を髪に、衣服にかぶり好季節、人間の幸福の極み。「少子化の入学式や孫一人」児童一人でも大切に育てたい。「轉りや心を癒やす朝一番」田舎でも都会でもある楽天地の瞬間。今年はずっと梅雨が長く爛漫の桜の時期が遅く残念だったが、花の時期が長く鑑賞できるのは得。

選者 麻生 良昭

このコーナーは町民どなたでも応募できます。ハガキに作品名と住所、氏名、電話番号をお書きのうえ企画調整課広報グループまでご応募を。なお、応募作品は返却しません。

玉井多喜子

穴井久美子

原田 勝子

赤峰 幸子

小野十三日

佐藤 元八

藤澤 節子

吉光 昭真

伊東 匡子

小野喜美夫

武石伊都子

森高マサヨ

湯浅加代子

井上 マキ

選者 吟

添削がありますのでご了承ください。 広報

幸せになるってね



大いなる希望

福に生きる権利です。自分の身近な人権を考えたとき、人権との出会いは、なくてはならない存在だと気づきます。

人権には、①同和問題②女性の権利問題③子どもの権利問題④高齢者の権利問題⑤障がい者の権利問題⑥外国人の権利問題⑦医療をめぐる権利問題⑧様々な人権問題(個人情報保護、犯罪被害者支援、性をめぐる多様性の理解、ネット社会のモラル、職業に関わる差別など)等が考えられます。人権の8課題をまず「知る」そして「学ぶ」それから「行動を起こす」事、自分の身近な人権ととらえ、大いなる希望のスタートを開始しましょう。

隣保館では、平成14年4月より「元気な老後・楽しい老後・生きがいのある老後」を目指し、出会いを大切に、人権を学び、生きる喜びを語るシルバースの集いを開催しています。さつき会1期生(8年間)さくら会2期生(6年間)31名の皆様がたくさんの思い出を作りシルバースを卒業されました。継続は力なり、人権学習に取り組むお姿を拝見し、シルバースの皆様からたくさん学びをいただきました。4月から5期生(16名)をお迎えします。まだまだ人生これから勢いよくスタートです。

隣保館人権啓発指導員 安藤千恵美

合わせて6万8千円寄付



昨年末、役場一階に設置した大分トリニータ支援のための募金箱と個人からの寄付、合わせて6万8千円を大分トリニータの青野浩志代表取締役役に寄付しました。

今期からJ2に降格した大分トリニータですが、J1への早期復帰へ向け、県民、企業、行政が一体となって支援しています。町民のみならずぜひ、試合に足を運び、声援をおくりましょう。

新入団員 任命式



4月5日、町消防団新入団員・新役員任命式が役場で行われました。

今年の新入団員は11名。また、退団した団員は16名で、全体で昨年に比べ5名減の412名での編成となります。新入団員を代表して第1分団3部の永楽剛土さ

んが「あらゆる災害に率先してその対応処理にあたり、町民から信頼されるよう精進努力します」と決意表明を述べました。

年々、団員の高齢化が進み、その数も減っている中で、まず大事なのは町民一人ひとりの火災予防に向けた心がけです。

ももじ

- 九重町施政方針 2～7
- まちづくり出前講座 10～11
- 女性会議活動発表 15
- 農業委員会だより 16
- 飯田公民館、豊後中村駅建替え 26

町の面積 271.41km² / 町の木 くぬぎ 花 ミヤマキリシマ 鳥 カッコウ

人の動き

3月1日～3月31日届出分

人口と世帯

人口	10,990 人	(- 11)
男	5,216 人	(+ 5)
女	5,774 人	(- 16)
世帯	3,948	(+ 3)

() は前月との増減

(敬称略)

出生

おめでとうございます

おなまえ	性別	保護者	行政区
麻生 健 ^{たける}	男	達也	都 原
大城 優 ^{ゆう}	男	奈緒美	金 山
小川 慎 ^{まこと} 士	男	潤一郎	川 上 一
小田 はな	女	将信	菅 原本 村
甲斐 蓮香 ^{れんか}	女	いつみ	串 野 上
財津 睦 ^{むつみ}	男	博文	尾 本 村
武石 琥珀 ^{こはく}	女	政秋	中 村

弔慰

お悔やみ申し上げます

おなまえ	年齢	行政区
穴井 タ マ ヨ	93	栗 原 一
伊藤 幸 彦	82	書 曲
梅木 照 夫	79	西 央 二
衛藤 富 喜	72	中 相 狭 間
小笠 原 キ ワ	90	相 後 野 上
佐藤 静 江	89	後 後 野 上
佐藤 好 子	83	後 鹿 上 伏
田邊 ナ ツ	96	鹿 荻 釣 下
手嶋 仙 吾	67	荻 中 巢
日野 要	93	中 田 代
日野 卓 司	71	田 富 迫
矢野 清	94	富 迫 上

=2010年4月・5月休日当番=

● 病院	月	日	医療機関名	住 所	電 話
	4月	25日	玖 珠 記 念 病 院	塚 脇	72-1127
		29日	麻生消化器科内科医院	山 田	72-7100
			友成(町田)医院	町 田	78-8811
	5月	2日	井 上 医 院	恵 良	76-2711
			三池循環器科内科医院	塚 脇	72-6101
		3日	武 田 医 院	森	72-0170
			友成(産婦人科)医院	塚 脇	72-0330
		4日	小 中 病 院	春 日	72-2167
		5日	高 田 病 院	春日町	72-2135
		9日	矢 原 医 院	野 上	77-6121
		16日	北山田クリニック	北山田	73-2030
			長内科小児科胃腸科医院	春日町	72-2143
		23日	玖 珠 記 念 病 院	塚 脇	72-1127

● 歯科医	月	日	医療機関名	住 所	電 話
	4月	25日	北山歯科医院	日田市	0973-52-3553
		29日	倉成歯科医院	玖珠町	72-0450
	5月	2日	村山歯科医院	日田市	0973-22-3303
		3日	高田ビル歯科医院	日田市	0973-22-2317
		4日	(玖珠)井上第2歯科医院	玖珠町	72-5983
		5日	せ さ き 歯 科	日田市	097-23-6481
		9日	田吹歯科医院	日田市	0973-24-5510
		16日	荒木歯科医院	日田市	0973-52-2022
		23日	是永歯科医院	玖珠町	0973-72-1020

獣医については、直接こちらに問い合わせください。
電話(携帯) 090-5721-8191

玖珠消防署：● 救急は119番 ☎72-2141
● 火災の確認は ☎72-5100

★都合で変更する場合があります。

■観光インフォメーション

4月29日(木)

スプリングフェスティバル2010

(町田バーネット牧場)

ロールころがしタイムトライアル、金の卵さがし、乗馬体験など

5月1日(土)・2日(日)

九州芸術の杜 春の芸術祭2010

(九州芸術の杜)

5月1日(土)～6日(木)

ブルーベリーフラワーフェア

(ベリージュファーム)

白くて可愛らしい花をご観賞ください

5月5日(水)

第7回山野草探索会

(サンアグリ)

季節の山野草を鑑賞した後は、春の山菜と園で栽培されたピザをご賞味ください

問い合わせ 九重町観光協会 ☎76-3866

5月

5月8日(第2土曜日)

5月22日(第4土曜日)

午前10時～午後4時(昼間開催)

町長と語る
ふれあいタイム

お気軽においでください。

■ ちょっとひとりごと・・・

●先日、ひよんなことから昔の広報に目を通しました。昔といっても35年前。そこには、いまでも町の第一線で活躍している人たちが、若さのパワーみなぎる様子で誌面を飾っていました。昔の広報というと、どこか重苦しく堅いイメージを抱いていましたが、見てビックリ！とても明るく、良く言えば住民に近い親近感の湧く企画が掲載されていました。悪く言えば…という訳ではないんですが、今では考えられないようなプライバシーに触れる内容や新婚夫婦を取り上げたものなど様々。当時の担当者に怒られそうですが、決して批判しているつもりはありません。ほんとに見ていて楽しい素晴らしい広報なのです。実際、見た中にも県の広報コンクールで特選に輝いている号もありました。時代が変われば、視点も変わる。昔はあたり前にできていたことも、いまではいろいろなしがらみからやっではいけない事になっているものがたくさんあります。逆に今だからできることは…難しいですね。でも、昔ながらの良さを蘇らせながら、今しか作れない誌面を作りあげる、そんな広報誌づくりが理想ですね。●今年も担当は変わらず、また一年間お世話になります。これからは見ての人がガッカリしない、ワクワクするような誌面づくりを心がけていきたいです。そして、これまで以上にみなさんからの厳しいお言葉をいただければとも思っています。どんな形にせよ、町民の皆さんからの反応あつての町報だと思っています。そこから町民の皆さんの思いを少しずつでも形にしていけたらと。でも、たまには優しい言葉もかけてもらいたいな、なんて…。それでは一年間よろしくお願いします。

Naoki I

5月15日(土) 筋湯温泉花火大会 (筋湯温泉) 大迫力の花火。

共同浴場を終日無料で
開放します。



こちら
119番

『住宅用火災警報器を
設置しましょう』



消防法により、平成23年5月31日までに、すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務づけられました。

住宅用火災警報器とは、煙や熱を感知して、警報音や音声で火災発生を知らせてくれる器具です。

この住宅用火災警報器を設置する事により、早期に火災発生に気付くことができるため、住宅火災での死者が3分の1程度に減少する効果があるとのデータが出ています。

設置しなければならない場所は、寝室に使われている部屋です。2階以上の部屋に寝室がある場合は、階段にも設置が義務付けられています。

また、設置義務はありませんが、台所や居間などの火気を扱う部屋、人が多く集まる部屋にも設置をする事をお勧めします。

九重町から各世帯に1個配布がありましたが、1個では足りない世帯が多いと思いますので、すべての設置が必要な部屋等にきちんと設置しましょう。

住宅用火災警報器が義務付けられた事により、巧妙な手口を使った悪質な訪問販売等のトラブルの発生が心配されます。契約を急がせる業者には注意が必要です。不審に思ったら、その場ですぐに契約はせず、家族や玖珠消防署などに相談しましょう。

また、住宅用火災警報器の設置済みを示すシールを作成しましたので、あわせてお知らせします。

シールの事や、住宅用火災警報器の設置にあたり、ご不明な点がありましたら、玖珠消防署 予防係までお問い合わせください。

火災の危険から自分自身や大切な家族を守る為にも、住宅用火災警報器を設置しましょう。

【お問い合わせ】 玖珠消防署 予防係 ☎72-2141

110 交通安全

平成22年町内地区別事故発生状況(累計、属地)

地区別	人身事故			物損事故	
	死者	負傷者	件数	件数	件数
東飯田	0	1	1	2	3
野上	0	4	4	11	15
飯田	0	4	2	24	26
南山田	0	3	2	9	11
計	0	12	9	46	55

(2010年3月末現在)



公民館一新 飯田地域ふれあい交流センター



■ 事務室



■ 調理実習室



■ 子ども連れや車イスの方にも便利な多目的便所も用意されています



■ 和室



■ 集会室

その他にも小会議室もあります

築45年を迎えた飯田公民館が、今度は『飯田地域ふれあい交流センター』として新たに生まれ変わりました。

老朽化が進んでいた、旧公民館。これまでたくさんの催しがされ、この地区の地域おこし活動の中にはなくてはならない建物で、たくさんの思い出とともに歴史を刻んできました。それだけに、今回の公民館建て替えを惜しむ声はありますが、平屋建てとしたことでこれまで以上に利便性が増し、木造建築のためコンクリートで作られた建物と違って、訪れた人を包み込むような温かみや優しさが感じられる作りとなっています。

これからは、飯田地区の新たな歴史を刻む、住民の憩いの場として期待されています。

豊後中村駅の跡地に建設中の『豊後中村活性化交流センター』の棟上げが、3月19日に行われました。

この施設は、従来の駅業務やバスの発着所という交通センターとしての役割に加え、町民の交流の場、そして観光客との交流の場として期待されています。この日の餅まきには、子どもたちなど周辺住民が大勢集まり賑わいを見せました。また、この施設には大小二つのホールや厨房なども設置され、地域の催しにも一役買いそうです。

また外観も昔ながらの茅葺屋根を施すなど（表紙写真）、町の目指す“日本一の田舎づくり”を意識した造りで、6月末までの完成に向け工事を進めています。

豊後中村活性化交流センター 建設始まる

